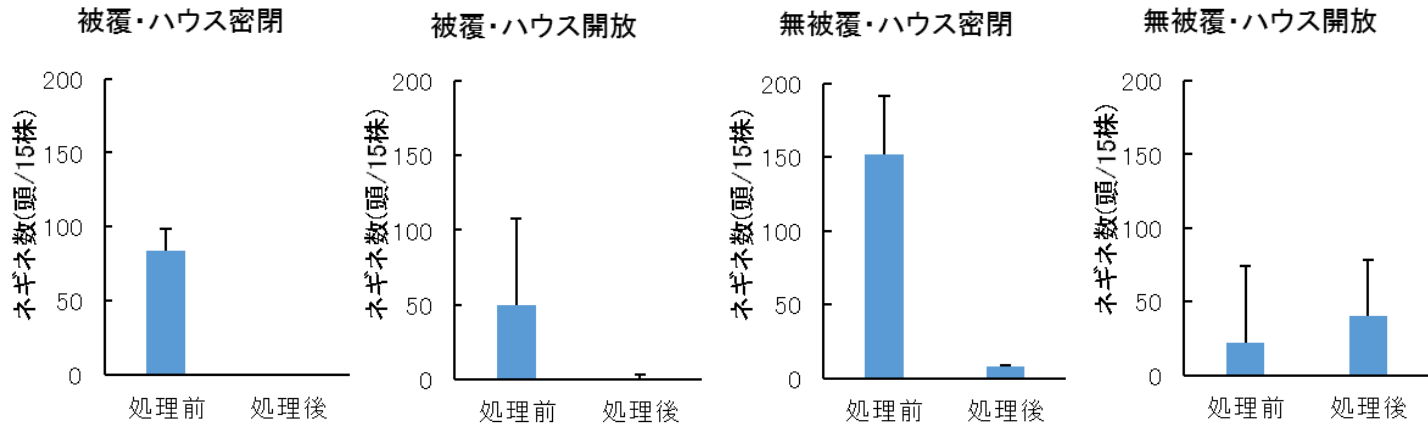


# ハウスのニラ栽培終了後のニラ残渣に生存する ネギネクロバネキノコバエの防除

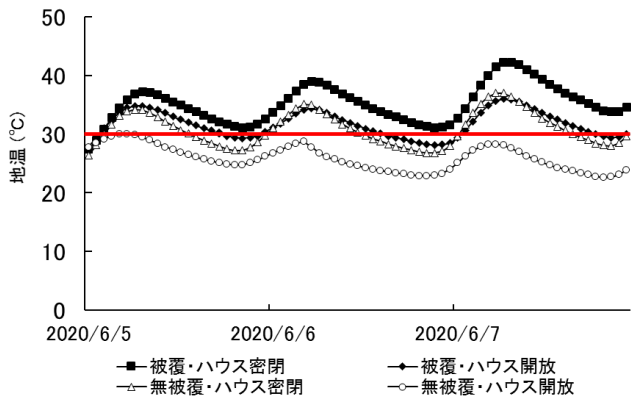
県内のニラほ場において問題となっているネギネクロバネキノコバエに対して、ニラ株の収穫後に農ポリによる畝の被覆またはハウス密閉処理を3日間実施することで、防除効果を得ることができます。

## 【被覆またはハウス密閉によるネギネクロバネキノコバエの防除効果】



3日間の被覆またはハウス密閉  
によりネギネを防除できる

## 【処理期間中の地温】



## 【ニラ株への影響】



処理前

処理3日後  
(被覆・ハウス密閉)

被覆またはハウス密閉により  
地温が30°Cを超える

被覆及びハウス密閉により  
株全体が白く軟弱化する

## 【利用上の留意点】

- 頭上灌水設備があるハウスでは、密閉によりハウス内の気温が高くなり、灌水チューブ等が変形する恐れがあるため、畝の被覆のみで処理を行ってください。
- 畝の被覆及びハウス密閉処理を3日間行うことでニラ株が白く軟弱化することから、ニラ株の変化が防除効果の目安となります。